南九州西回り自動車道の整備促進

高規格幹線道路
～南九州西回り自動車道～

～ 地域の活性化と道路ネットワークの充実 ～

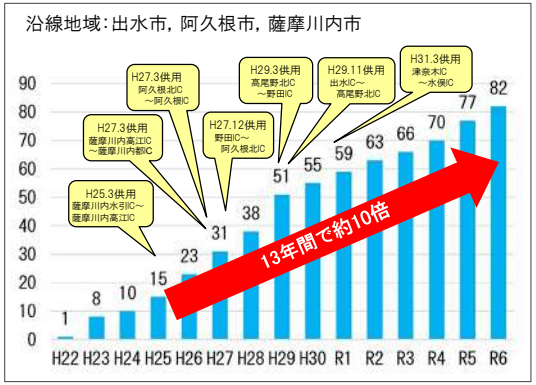
「コンパクト＋ネットワーク」を推進し，
広域的な経済・生活圏の形成！

災害に強いネットワークの形成

・一般国道3号とのダブルネットワーク形成
・九州縦貫自動車道の代替ルートとして機能

南九州西回り自動車道の開通区間は，一般国道3号とのダブルネットワークが形成され，災害発生時に代替路としての機能を発揮している。また，整備を推進することにより，九州縦貫自動車道の代替ルートとして機能し，災害に強い国土幹線道路ネットワーク等の構築に寄与する。

沿線地域の企業立地件数



農水産物の輸送の迅速化

南九州西回り自動車道沿線は
かごしまブランド産地に指定されている農水産物の生産が多い

南九州西回り自動車道の全線開通により
輸送時間短縮でデイワン圏域が大きく広がる

南九州西回り自動車道沿線地域には，東町漁協のブリをはじめ，出水の紅甘夏などのかごしまブランド産地に指定されている作物の生産が多く，その出荷の多くがトラック輸送に頼っており，南九州西回り自動車道の整備によって輸送時間が短縮され，出荷時の鮮度保持や販路拡大につながる。

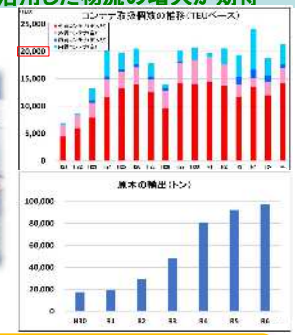
海の拠点との連携強化

重要港湾鹿児島港・川内港を活かした物流や交流人口の増大が期待！！

鹿児島港
国際旅客船拠点形成港湾に指定(H30.6)
・新たな岸壁(マリンポート2号岸壁)が令和4年3月に完成し，2隻同時接岸が可能に！(本港区北ふ頭と合わせると3隻同時接岸が可能)
・コロナ禍により減少したクルーズ船寄港回数が過去最高並に回復
⇒南九州西回り自動車道を活用したツアーの増大が期待

令和６年クルーズ船の寄港回数：１０５回
※R1～R4は新型コロナの影響により，外国人観光客数減少

川内港
国際定期コンテナ航路2航路週4便運航
・韓国(釜山)航路が就航し，世界への物流ルートを確保
・近年，コンテナの年間取扱量は2万TEUを超え，原木取扱量は増加傾向
・船舶の大型化や貨物の更なる増大に対応するため，国際物流ターミナルを整備中
⇒南九州西回り自動車道を活用した物流の増大が期待



「川内港久見崎みらいゾーン」分譲中！
南九州西回り自動車道の全線開通を見据え、川内港に近接し、薩摩川内水引ICからも車で約10分の薩摩川内市久見崎町において、次世代エネルギーを中心とした産業集積や物流拠点整備などを目的に、整備を進めていた産業用地(14.8ha)を分譲中。